

## §10 距離空間

### 必修問題

10.A  $\mathbb{R}^n$  の元  $x = (x_1, \dots, x_n)$  に対し,  $p \geq 1$  について

$$\|x\|_p = \left( \sum_{i=1}^n |x_i|^p \right)^{\frac{1}{p}},$$

また

$$\|x\|_\infty = \max \{ |x_i| \mid 1 \leq i \leq n \}$$

とおき,  $\mathbb{R}^n$  の 2 元  $x = (x_1, \dots, x_n), y = (y_1, \dots, y_n)$  に対し

$$d_p(x, y) = \|x - y\|_p \quad (p \geq 1), \quad d_\infty(x, y) = \|x - y\|_\infty$$

と定める.

- (1)  $d_1: \mathbb{R}^n \times \mathbb{R}^n \rightarrow \mathbb{R}$  が  $\mathbb{R}^n$  上の距離であることを示せ. (実際には, すべての  $p$  に対して  $d_p$  は距離になっている.)
- (2)  $n = 2$  の場合について考える. 距離  $d_p$  に関する (ここで  $p \geq 1$  または  $p = \infty$  とする\*) 原点  $0 \in \mathbb{R}^2$  を中心とする半径 1 の開球体  $U(0, 1)$  とは

$$U(0, 1) = \{ x \in \mathbb{R}^2 \mid d_p(0, x) < 1 \} = \{ x \in \mathbb{R}^2 \mid \|x\|_p < 1 \}$$

という集合のことである.  $p = 1, 2, 3, \infty$  の各々の場合について,  $U(0, 1)$  の概形を図示せよ. (理由は特に説明しなくてよい. また, 一つの図の中に重ねて描いてよい.)

10.B  $p$  を素数とし, 関数  $d_p: \mathbb{Z} \times \mathbb{Z} \rightarrow \mathbb{R}$  を次のように定義する:

$$d_p(m, n) = p^{-e_p(m-n)}.$$

ただし

$$e_p(N) = \begin{cases} (N \text{ が } p^e \text{ で割り切れるような最大の非負整数 } e) & (N \neq 0 \text{ のとき}) \\ \infty & (N = 0 \text{ のとき}) \end{cases}$$

と定め,  $p^{-\infty}$  とは 0 のことと解釈する.  $d_p$  が  $\mathbb{Z}$  上の距離であることを示せ ( $p$  進距離).

### 任意提出問題

10.1 距離空間  $(X, d)$  において,  $a \in X$  を中心とする半径  $r$  の開球体  $U(a, r)$  が開集合であることを示せ. また, 任意の 2 つの開集合  $U_1, U_2$  に対し,  $U_1 \cap U_2$  も開集合であることを示せ.

10.2 距離空間  $(X, d)$  が完備であるとはどういうことか, (調べて) 説明せよ. また, 完備でない距離空間  $(X, d)$  の例を挙げよ.

---

\*これを「 $1 \leq p \leq \infty$ 」と書いてしまうこともある.